

様式例（法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」）

平成 29 年度の実業報告書

平成 29 年 04 月 01 日から平成 30 年 03 月 31 日まで

特定非営利活動法人 Murark

1 事業の成果

- ・「憩いの場」運営事業の中核である「憩いの場 みつせ CUBE」の利用者拡大を着実に行うことができた。引き続き利用者拡大のために広報、場づくりに注力していきたい。
- ・空き家管理及び移住相談受付仲介事業については、昨年度に引き続き移住希望者の相談に応じているが、今後は仲介できる物件の増加が課題である。
- ・地域資源利活用事業については、昨年度に引き続き数多くのイベントや商品開発を行うことができた。しかし、次年度からは的を絞り、資源を集中させていきたいと考える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
「憩いの場」運営事業	「憩いの場 みつせ CUBE」運営事業 (カフェ・レンタサイクル・情報発信・事務局代行業務など)	(A) 週 4 日 (B) みつせ CUBE (C) 5 人	(D) 三瀬地区住民 1,500 人及び国道 263 号線利用者約 5 万人 (E) 1000 人	6,432
空き家管理及び移住相談受付・仲介事業	空き家管理及び移住相談受付・仲介事業	(A) 不定期 (B) みつせ CUBE (C) 3 人	(D) 空き家所有者約 300 人 移住希望者約 100 人 (E) 5 人	0
農産物生産及び販売支援事業	野菜生産及び販売支援事業準備	実施無し	実施無し	0
地域資源利活用事業	上記以外の地域資源を活用した事業の実施及び支援	(A) 各プロジェクトによる (B) みつせ CUBE (C) 8 人	(D) 各資源の所有者約 1,000 人 (E) 100 人	1,898